

## ■ 株主メモ

事業年度	1月1日から12月31日まで
定時株主総会	毎年3月中
配当金受領株主確定日	期末配当金 12月31日 中間配当金 6月30日 ※中間配当の実施を取締役会で決議した場合
株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内一丁目4番1号 三井住友信託銀行株式会社
郵便物送付先	〒168-0063 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 三井住友信託銀行株式会社 証券代行部
電話照会先	0120-782-031(フリーダイヤル) 取次事務は三井住友信託銀行株式会社の本店及び全国各支店で行っております。
単元株式数	100株
株式取扱手数料	単元未満株式買取手数料 無料
公告方法	電子公告 <a href="http://www.nsk-nakanishi.co.jp">http://www.nsk-nakanishi.co.jp</a> ただし、事故その他やむを得ない事由によって電子公告による公告をすることができない場合は、日本経済新聞に掲載いたします。
お知らせ	<ul style="list-style-type: none"><li>・住所変更、単元未満株式の買取等のお申し出先について 株主様の口座のある証券会社にお申し出ください。 なお、証券会社に口座がないため特別口座を開設された株主様は、 特別口座の口座管理機関である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。</li><li>・未払配当金の支払いについて 株主名簿管理人である三井住友信託銀行株式会社にお申し出ください。</li><li>・「配当金計算書」について 配当金お支払いの際にご送付しております「配当金計算書」は、租税特別措置法の規定に基づく「支払通知書」を兼ねております。確定申告を行う際は、その添付資料としてご使用いただくことができます。確定申告をされる株主様は大切に保管ください。 ただし、株式数比例配分方式をご選択いただいている株主様につきましては、源泉徴収税額の計算は証券会社等にて行われます。確定申告を行う際の添付資料につきましては、お取引の証券会社にご確認をお願いします。</li></ul>
ホームページアドレス	<a href="http://www.nsk-nakanishi.co.jp">http://www.nsk-nakanishi.co.jp</a>

株式会社ナカニシ

〒322-8666 栃木県鹿沼市下日向700番地  
TEL 0289(64)3380 FAX 0289(62)5636

NSK  
CREATE IT.

# BUSINESS REPORT

RELEVANCE

CONFIDENCE

INNOVATION

TOMORROW

PROFESSIONALISM

第63期決算期

2014年1月1日～2014年12月31日

株式会社ナカニシ



# MESSAGE

[ 株主の皆様へ ]

## CORPORATE PHILOSOPHY [ 企業理念 ]

堅牢、優美、廉価なものづくりを通じて、  
人類の健康とより良い社会を実現し、  
全世界の人々との友好を広げる。

当社は、1930年の創業以来、歯科医療分野において、超高速回転技術をコアとした様々な製品を世に送り出してまいりました。さらにそのコア技術を応用して、一般産業分野、そして、外科医療分野へと事業領域を拡大してまいりました。

また、1960年代より、海外への販売を積極的に進めてまいりました結果、当社の活動フィールドは、グローバルに展開されています。全体の売上に占める海外比率は77%に至り、世界130カ国以上のユーザーにご愛顧いただいております。現在では海外に自社法人14拠点、駐在員事務所2拠点を展開し、世界の主要な市場を自社でカバーできる体制を整えております。

ここ数年においては、当社の歯科医療分野におけるブランド

「NSK」をグローバルNo.1ブランドへグレードアップすべく、ブランディング活動に取り組んでおります。

「高い製品力」、「格調の高い洗練されたデザイン」、「絶対的な高い品質」、「スピーディーで独創的な開発力」、「高いコスト競争力」、「強固なグローバル販売網」、「ファーストクラスの顧客サービス」など、グローバルNo.1にふさわしい体制を構築すべく、全社を挙げて改革を進めております。

全てはお客様の期待を超える価値の提供を実現するため。これからも当社は、グローバルな販売ネットワークをさらに強固にし、歯科医療用分野、外科医療用分野、一般産業用分野において、自他共に認めるNo.1ブランドを目指してまいります。



代表取締役社長  
中西 英一

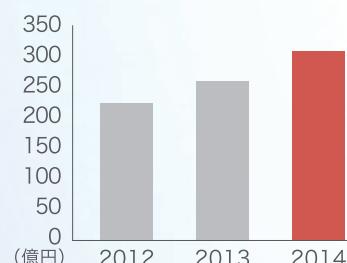
全てのセグメントで増収となり、  
売上高・利益ともに過去最高を更新しました。

## 2014年の事業概況と業績について

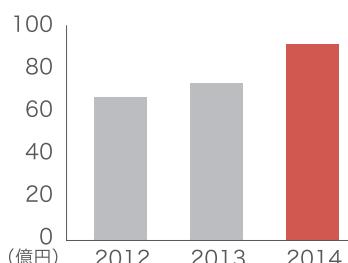
当期は歯科製品関連事業、工業製品関連事業ともに好調に推移し、売上高は前期比18%増の309億円、営業利益は前期比23%増の92億円、当期純利益は前期比47%増の69億円となりました。歯科製品関連事業は、国内、北米、欧州、アジアのいずれの地域も製品販売が好調であり、売上高は前期比16%

増の265億円となりました。工業製品関連事業も設備投資の盛り上がりを背景に、特にアジア、国内で大幅な増収となり、売上高は前期比37%増の34億円となりました。また、主要通貨に対して円安が進行したことによる押し上げ効果もあり、過去最高益を更新する結果となりました。

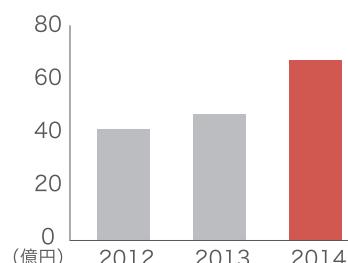
**売上高**  
309 億円 | 前期比 18% 増



**営業利益**  
92 億円 | 前期比 23% 増



**当期純利益**  
69 億円 | 前期比 47% 増



## 歯科製品関連事業の概況について

主力のハンドピース、インプラント及び予防歯科関連製品の拡販と、世界的なブランディング、アフターサービスの強化を推し進めた結果、当期の歯科関連製品事業の業績は大幅に伸長しました。地域別の概要は次の通りです。

歯科製品関連事業売上高  
265 億円 | 前期比 16% 増



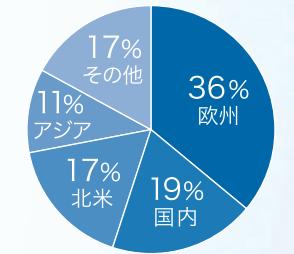
[ 欧州 ] ハンドピース及びインプラント関連製品における競合の価格攻勢など、厳しい側面もある一方、高い製品評価とブランディングの効果によりドイツ、フランス、イギリス、スペインのいずれの現地法人も増収となりました。特にスペインはVAT増税の駆け込み需要により大幅に伸長しました。円安効果もあり、欧州全体では前期比16%の増収となりました。

[ 国内 ] 消費税増税前の駆け込み需要、ハンドピースの滅菌対応による需要増加を着実に取り込み、大幅な増収となりました。インプラント関連製品も好調に推移し、国内全体で前期比17%の増収となりました。

[ 北米 ] シェア拡大の戦略として、北米子会社経由による自社ブランド製品販売に注力してまいりました結果、大手ディーラーとの取引は大幅に伸長しました。円安効果もあり、前期比20%の増収となりました。

[ アジア ] 代理店網整備の効果が出始めた中国が牽引したほか、東南アジア諸国における販売も好調に推移し、前期比13%の増収となりました。

[ その他 ] 年末にかけて急速に下落したルーブル安の影響により、ロシアが減収となったものの、南米及び中東の主要国が好調だったこと、オセアニアの公共関連需要が好調だったことから前期比13%の増収となりました。



歯科製品関連事業  
2014年地域別売上高比率

# BUSINESS SUMMARY

[ 事業の概況 ]

## 工業製品関連事業の概況について

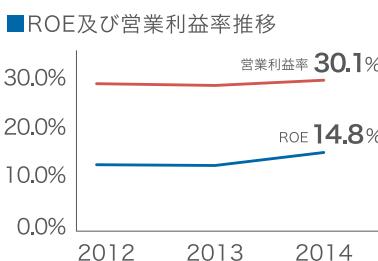
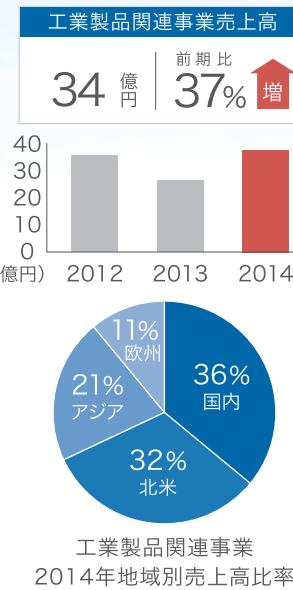
スマートフォン、ハードディスクの加工に用いられる従来からの需要に加え、自動車部品の加工に用いられる需要も大きく伸長するなど、当社製品の用途は広がりをみせております。それらの需要を的確かつ積極的に取り込んだ結果、当期は大幅な増収となりました。当社の製品は、微細な製品加工の際に必要となる小径の高速スピンドルであり、その用途はスマートフォンのガラスのトリミング、ハードディスクの超精密部品の加工、自動車のインジェクション加工など、極めて高い精度が要求される加工に活用されております。他社の追随を許さないオンリーワンスピンドルメーカーとして、様々な生産現場に対する提案営業を推し進め、新規需要を創出してまいります。

## 海外展開の新たな取り組みについて

2015年1月から、韓国とブラジルの現地法人が本格的な営業活動を開始しました。現地で直接マーケティング活動を行うことにより市場動向を迅速かつ的確に把握し、きめ細かな販売活動を行うことが可能となりました。韓国におけるシェア拡大、ブラジルを足がかりとした南米全域の販売拡大を図ります。

## ROE及び営業利益率について

当期のROE(自己資本当期純利益率)は14.8%、営業利益率は30.1%と高水準の利益率を維持することができました。将来の成長に向けた研究開発投資、設備投資、販促費投入を行い、中長期で売上高の増加を図るとともに、効率的な生産活動を推し進め、バランスのとれた成長を目指してまいります。



## 2015年の業績予想について

次期も引き続き主力製品の拡販、世界的なブランディングを推進し、各セグメント、各地域においてシェア拡大を進めてまいります。歯科製品関連事業におきましてはハンドピース・インプラント・予防歯科関連製品の拡販に注力し、工業製品関連事業におきましても、旺盛な設備投資需要を確実に取り込んでまいります。業績予想につきましては、当期の増収に寄与した特需及び駆け込み需要等の反動減を補い、当期とほぼ同水準の製品販売数量を見込むものの、円高ユーロ安の影響等により減収となる見通しです。営業利益につきましては、為替の影響による売上総利益の減少に加え、費用面では事業規模拡大に伴う販売費及び人件費の増加等もあることから減益となる見通しです。また、当期の営業外収益に計上した為替差益9億円の反動により、当期純利益も減益となる見通しです。なお、次期の想定為替レートは1USドル=115円、1ユーロ=130円を前提としております。

## 株主還元について

当社は、株主に対する利益還元を経営の重要課題のひとつと認識し、業績動向及び事業展開に備えた内部留保等を勘案した上で、安定的に配当を継続することを基本方針としております。2014年12月期の期末配当金につきましては、普通配当20円を予定しておりましたが、通期業績が当初予想を上回ったため、特別配当10円を加えた30円といたしました。また、株主への一層の利益還元と、経営環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行を可能とするために、自己株式を取得することを決議しました。

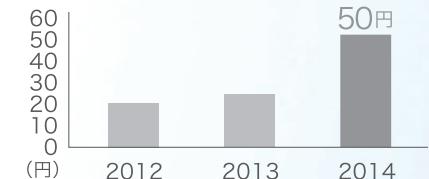
### ■ 2015年12月期 業績予想

売上高	営業利益	当期純利益
305億円	86億円	57億円
前期比 1%減	前期比 7%減	前期比 17%減

### ■ 想定為替レート

1USドル	1ユーロ
115円	130円

### ■ 1株当たり年間配当金推移



### ■ 自己株式の取得に関する決議内容

取得する株式の種類	当社普通株式
取得する株式の総数	22万株(上限)
株式の取得価額	10億円(上限)
自己株式の取得期間	2015年2月9日から 2015年12月31日まで

(2015年2月7日決議)

## IDS 2015 (International Dental Show)



今年3月、歯科業界における世界最大の展示会、国際デンタルショー(IDS)がドイツのケルンにおいて開催されました。IDSは世界56カ国から2,000社以上の企業が出展し、149カ国から12万人超の業界関係者が来場(※1)する歯科医療・歯科技術の見本市であり、海外売上高比率が非常に高い当社に

とって極めて重要な展示会です。当社の優れた製品を手にとって体感していただくとともに、新たなブランド戦略(※2)を展開し、世界各国の歯科医師、代理店及びディーラーの方々に対して、当社ブランドの更なるイメージアップを図りました。

※1 前回(2013年)開催実績。※2 本誌9ページをご参照ください。

## 2015 NEW PRODUCTS

世界に向けて、IDSにおいて新製品を発表しました。

### Varios Combi Pro

予防歯科用コンビネーションユニット



### iClave mini

小型高压蒸気滅菌器



歯石を除去する機器と、パウダーを用いて歯の表面の汚れを除去する機器を一体化させた新製品を開発しました。これまで両方の施術を行う時に別々の製品を用いる必要がありました。新製品をご利用いただくことで、よりシームレスな操作が可能となりました。先進国において、益々需要が高まっている予防歯科に対応した新製品を発売することにより、当社のプレゼンスを更に高めてまいります。

自社ブランドとしてオリジナルのオートクレーブ(蒸気滅菌器)を今回のIDS展示会で発表し、各国で順次発売を開始します。世界的に医療現場での感染予防管理は益々厳しくなってきています。歯科医院内でも然りで、当社が販売しているハンドピースは治療後必ずオートクレーブで滅菌しなくてはなりません。ハンドピース専業メーカーとして、ハンドピースに適したオートクレーブを開発しました。コンパクトで、しかも速い滅菌スピードで処理できるため、場所を取らず、またハンドピースの回転率を上げることができます。新たに滅菌器のラインナップが増えることにより、既存のハンドピースビジネスに相乗効果が出ると想定しています。

## ブランド戦略

私たちナカニシは、今後も引き続き長期的な成功を収めるために、NSKのブランド戦略を策定しました。明確なブランディングは、業界での競争において大きな差別化要素となり、企業価値を向上させる重要な資産です。その第一歩としてまず、NSKのブランドスローガンを設定。ブランドのコンセプトや世界観を、“CREATE IT.”という一言に集約させました。

RELEVANCE  
TOMORROW  
PRECISION  
INNOVATION



この言葉は、広告などのコミュニケーションだけでなくあらゆるメディアや製品を通して、ナカニシとはどういう企業なのか、どこを目指すのかを表現したものであり、すべてのステークホルダーの皆様とブランドの価値を共有するためのものです。“CREATE IT.”は、ナカニシを「ダントツNo.1」ブランドへと導きます。

SMILE  
PROFESSIONALISM  
CONFIDENCE



## 新しいブランドスローガン

# CREATE IT.

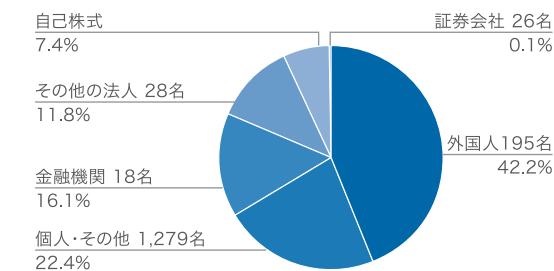
ナカニシの使命は、高品質の製品をご提供することだけではありません。私たちが真に目指すのは、歯科医師の皆さんと共に新たな価値をクリエイトすること。最新の治療技術を創り、歯の美しさを創り、人々の輝く笑顔を創る。その最良のクリエイティブ・パートナーとして、私たちはモノづくりの情熱を治療現場での確かな信頼につなげていきたいと考えています。“CREATE IT.” できることが、まだまだあります。この言葉には、常に挑戦し続けるナカニシの変わらぬ想いが込められています。



ブランドムービーはこちらからご覧いただけます。  
<http://www.japan.nsk-dental.com>

## 株式の状況 (2014年12月31日現在)

- 発行可能株式総数 ..... 125,000,000株
- 発行済株式の総数 ..... 31,419,800株
- 株主数 ..... 1,547名
- 株式分布状況



### 大株主(上位10名)

株主名	持株数	持株比率	
ナカニishi E&N株式会社	1,510千株	5.2%	
中西崇介	1,430千株	4.9%	
中西千代	1,430千株	4.9%	
日本トラスティ・サービス信託銀行株式会社(信託口)	1,266千株	4.4%	
ジェーピー モルган チェース バンク	385632	1,248千株	4.3%
株式会社オフィスナカニシ		1,040千株	3.6%
中西英一		938千株	3.2%
中西賢介		935千株	3.2%
ステート ストリート バンク アンド トラスト カンパニー		920千株	3.2%
株式会社足利銀行		755千株	2.6%

(注) 1. 当社は、自己株式を2,324千株保有しておりますが、上記大株主からは除外しております。

2. 持株比率は、自己株式を控除して計算しております。

## 会社概要 (2014年12月31日現在)

社 設 立 代表者資本従業員数本社事業所  
設立 1951年2月  
代表者 代表取締役社長 中西英一  
資本 867,948,542円  
従業員数 816名(連結)  
本社 栃木県鹿沼市下日向700番地  
事業所 本社・工場  
東京事務所  
大阪事務所  
ドバイ事務所(UAE)  
モスクワ事務所(ロシア)  
NSK-America Corp.(アメリカ)  
NSK Europe GmbH(ドイツ)  
NSK France S.A.S.(フランス)  
NSK United Kingdom Ltd.(イギリス)  
NSK Nakanishi Dental Spain S.A.(スペイン)  
NSK Oceania Pty. Ltd.(オーストラリア)  
NSK Shanghai Co.,Ltd.(中国)  
Dental X S.p.A(イタリア)

主要関係会社  
NSK-American Corp.(アメリカ)  
NSK Europe GmbH(ドイツ)  
NSK France S.A.S.(フランス)  
NSK United Kingdom Ltd.(イギリス)  
NSK Nakanishi Dental Spain S.A.(スペイン)  
NSK Oceania Pty. Ltd.(オーストラリア)  
NSK Shanghai Co.,Ltd.(中国)  
Dental X S.p.A(イタリア)

主要取引銀行  
足利銀行、みずほ銀行、三菱東京UFJ銀行、三井住友銀行

役 員	代 表 取 締 役	社 長	中 西 英 賢	西 尾 俊	西 尾 裕	英 豊 玉	英 染 宮	一 介 治
	代表取締役副社長	中 西 上	中 西 長	野 濑 美	野 濑 玉	豊 玉	染 宮	二 樹 守
	専務取締役	尾 野	瀬 美	瀬 玉	瀬 玉	英 染	澤 田	二 雄
	取締役	常 勤 監 査	監 査	監 査	監 査	監 査	監 査	一 介
	監査役	役	役	役	役	役	役	二 樹

(注) 1. 取締役 野長瀬裕二是社外取締役です。

2. 監査役 豊玉英樹、染宮守、澤田雄二是社外監査役です。